

鳴淵ダム 防災操作の効果について《速報値》

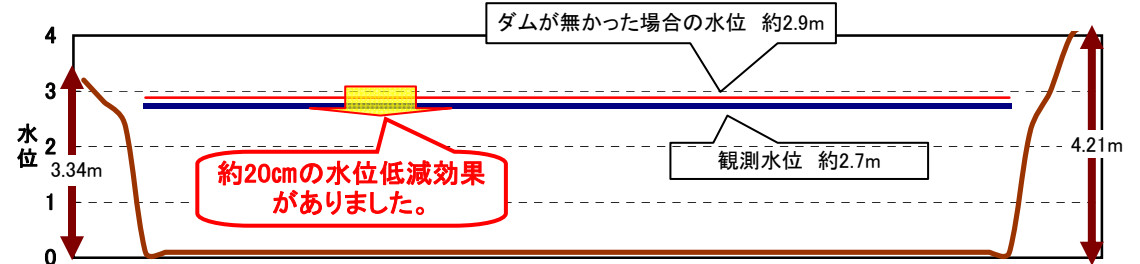
◇防災操作について

◆平成25年8月29日から降り出した雨は、台風15号の接近及び前線の活発化に伴い、鳴淵ダム周辺では、8月29日19時から31日17時までに、累計雨量で303ミリに達しました。30日16時から1時間で33ミリの雨量を観測しました。

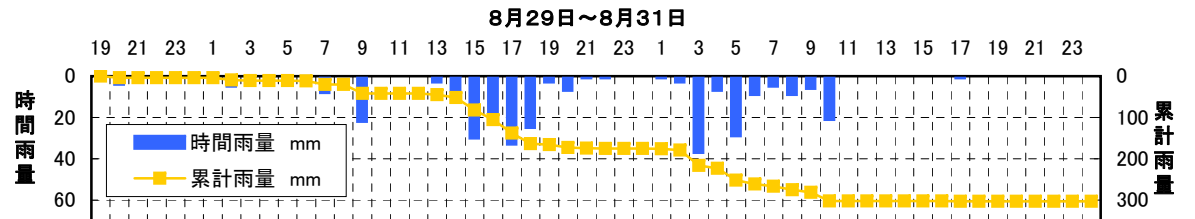
◆鳴淵ダムでは、この出水により防災操作を実施し、毎秒約32立方メートルのダムへの最大流入量に対し、毎秒約24立方メートルをダムに貯留することで、ダムからの放流量を毎秒約8立方メートルに低減しました。

◆この防災操作により、鳴淵ダム下流の雨水橋水位局地点では約20センチメートルの水位を低下させたものと推測されます。

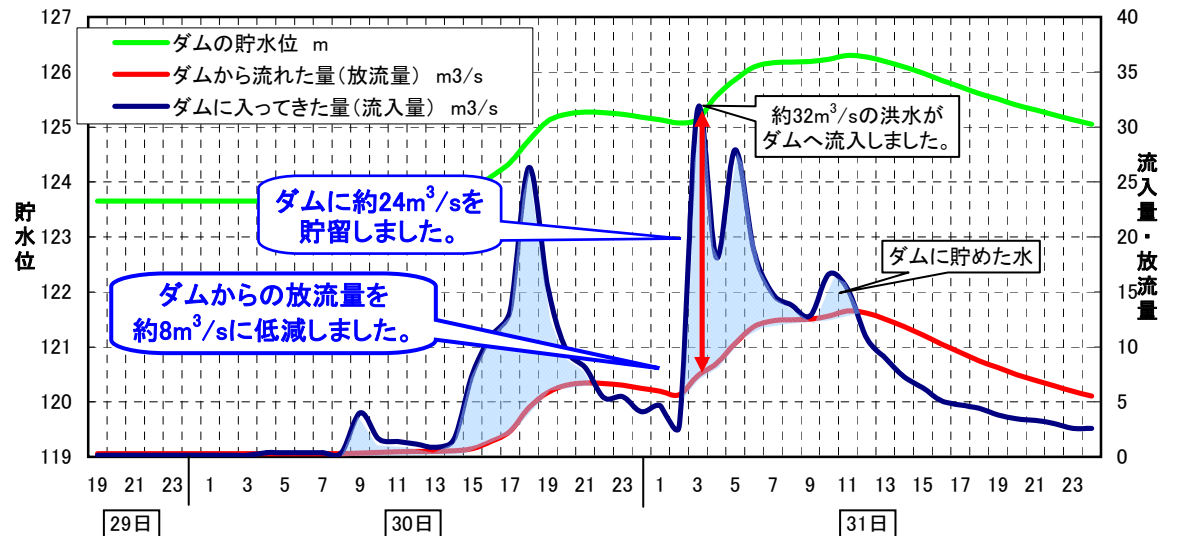
◇雨水橋水位局地点の水位比較



◇鳴淵ダムの諸量及び降雨量



◇ダム位置図



※数値は速報値のため、変わる可能性があります。